

高大連携通信

発行 兵庫県立神戸高等学校総合理学コース部

第8号 平成18年(2006年) 7月5日(水)

「高大連携通信」作成に際して2003年から、フリーソフトOpenOffice.orgを使って全て作成されています。(感謝)

神戸大学の高大連携講義内容が決まりました！ 連携講義受講者の追加募集を行います！(×切7月7日)

神戸大学主催の「高大連携講義」の内容が決まりました。具体的な講義のタイトルや内容が自然科学、人文科学ともに、下の枠記事に講義のタイトル、担当の先生を紹介しています。そのため、高大連携講義受講希望者の追加募集を行います。自然科学の連携講義については、神戸高校企画の高大連携講義と合わせて受講することになります。昨年問題となった無断欠席は厳禁です(当然)。欠席の場合、理由を添えて主催者に届け出ること(正当な理由の場合は公欠扱いもあるようです)。

自然科学、人文科学の講義時間時間帯がずれています。ご注意を！

神戸大学主催の連携講義のスタート時間が、自然科学概論が9時30分から始まり、午前中に2講義、午後1講義で終了が15時15分ですが、人文科学概論は10時から始まり、午前中1講義、午後2講義で終了が16時30分となっています。友達同士(理系、文系の場合)で参加する人は注意が必要です。

自然科学概論

時期 平成18年8月8日(火)～11日(金)

場所 国際文化学部棟 F棟102号教室

※ 講義の時間は、1時限(9:30-11:00)、2時限(11:15-12:45)、3時限(13:45-15:15)

8月8日(火) [理学部担当分]

- 1時限 「表面の分子科学:ナノテクノロジーへの序曲」 大西 洋 先生
- 2時限 「大陸の変形」 乙藤 洋一郎 先生
- 3時限 「究極理論への夢 - 宇宙の本当の姿とは？」 坂本 真人 先生

8月9日(水) [工学部担当分] 注)講義の順番については、変更の可能性があります。

- 1時限 「20世紀の建築と都市のデザイン」 末包 伸吾 先生
- 2時限 「都市保全のためのコンクリート工学概論」 森川 英典 先生
- 3時限 「コンピュータはこれからどうなるのか？」 塚本 昌彦 先生

8月10日(木) [農学部担当分]

- 1時限 「自然変異と作物の遺伝・育種:「コムギ」の場合」 宅見 薫雄 先生
- 2時限 「生物の持つ有用機能を利用した新薬開発への挑戦」 今石 浩正 先生
- 3時限 「牛肉生産と和牛」 大山 憲二 先生

8月11日(金) [海事科学部担当分]

- 1時限 「通信とコード」 鎌原 淳三 先生
- 2時限 「ナビゲーションの今昔」～自分の生き方に照らし合わせてみよう～ 村井 康二 先生
- 3時限 「エネルギー」 北村 晃 先生

人文科学概論

時期 平成18年8月8日(火)～11日(金)

場所 国際文化学部棟 F棟101号教室

※ 講義の時間は、1時限(10:00～11:30)、2時限(13:00～14:30)、3時限(15:00～16:30)

8月8日(火) [文学部担当分] 文学部統一テーマ:人文学とは?

1時限 「グリム童話とグリム兄弟」 宮田 眞治 先生

2時限 「歴史と現在(いま)と私たち」 河島 真 先生

3時限 「映画を考える」 前川 修 先生

8月9日(水) 2時限以降は [国際文化学部担当分]

1時限 「美術史学へのお誘い」 百橋 明穂 先生

2限 「脳とこころ、人間理解のための認知心理学入門」 松本 絵理子 先生

3限 「自由民主主義は生き残れるか? ～グローバル化と現代社会のゆくえ」 上野 成利 先生

8月10日(木) 3時限以降は [発達科学部担当分]

1時限 「イスラーム教徒と日本人の多文化共生」 中村 覚 先生

2時限 「日本人の国際感覚 —約100年前の歴史的経験と現在—」 須崎 慎一 先生

3時限 「スポーツから排除されたもの —スポーツの近代が映す人間発達—」 秋元 忍 先生

8月11日(金)

1時限 「外国人と共生する社会とは?—日本社会の「国際化/多民族化」を考える—」 浅野 慎一 先生

2時限 「発達心理学 —乳児の認知と社会化—」 中林 稔堯 先生

3時限 「発達支援を考える:支援—被支援から相互支援への転換」 伊藤 篤 先生

神戸市バス 16 番「六甲ケーブル駅行」、国際文化学部前下車!

講義場所は、神戸大学六甲台の国際文化学部キャンパスです。利用する交通機関は神戸市バス 16 番(六甲ケーブル駅行)に乗車、国際文化学部前下車徒歩5分程度です。バス停から道路をまたぐ橋を渡ったところが国際文化学部入口になります。生協(食堂)前を通り抜け、国際文化部の北部にあります。高大連携講義の道案内掲示がありますので、掲示にしたがって進めば講義場所にたどり着けます。

「インターネット検索」を利用した講義受講前の予習をお勧めします!

高大連携講義は、高校で学習していない未知の領域を扱うものです。当然、その講義で出てくる言葉(専門用語)は未知のものが多くなります。それらの言葉の意味が分からない人はそれだけ講義の理解が浅くなります。当然のことですが、それらの専門用語などの予備知識をほんの少し持っているだけで、連携講義内容の理解度が大きく変わってきます。

せっかくの機会ですから、連携講義が有意義な時間となるようにインターネット検索などを利用して予習しておくことを進めます。Googleなどの検索サイトを利用して、講義のタイトルの言葉を検索して、講義内容の予習することをお勧めします。(志)